



ゴールまで一直線！  
フィニッシュライン・  
スクラップブック

ステイシー“コーチ”と一緒に、  
4時間で40枚の写真にチャレンジ！

BY レイチェル・ゲイナー

## スクラップブックで、 一番大変なことは？

そうきかれたら、大抵の人は「写真がたまっているのに、時間がないこと」と答えるのではないのでしょうか。そんなあなたにお勧めなのが、この「フィニッシュライン・スクラップブック」。『シンプル・スクラップブック』創設者、ステイシー・ジュリアンが忙しいスクラッパーのために編み出した、限られた時間内によりたくさんのページを作る方法です。目標は、4時間以内に40枚の写真を使ったアルバムを作ること。

担当の編集者から「ステイシーが電話でコーチしてくれるから、この方法を試してみない？」と、言われたとき、思わず私の口から出た言葉は「どうして私なの？」でした。だって、写真1枚だけのレイアウトでさえ、そんな短時間でできたためしがないのですから。戸惑う私に編集者が言ったひとこと。「あなたみたいな完璧主義者ができるんだったら、誰でもできるでしょ」ですって！

ステイシーがコーチになってくれる日が近づくにつれて、私の不安はどんどん高まってきました。眠れない夜が続き、「本当にできるかしら？」と何度も自問しました。けれど、いざその日が来たら、私の不安は杞憂だったとわかりました。それどころか、リラックスしてのびのびと楽しむことができたのです！

そしてコーチ、ステイシーの指導のもと、見事ゴールテープを切ることができました。

次のページから、ステイシーのプロセスを、順を追って私でご案内します。彼女が教えてくれたことや役立つヒントなど、すべて披露します。信じてください。私にできたのだから、皆さんにも絶対できるはず。さあ、スタートです！

## 下準備

スクラッパーがペースダウンしてしまう原因の1つは、完璧なペーパーやエンベリッシュメントを探そうとして時間がかかってしまうこと。早くゴールするカギは、スタートする前に使う道具や材料のリストを絞り込んでおくことです。ここでご紹介しているガイドラインに従って、家にあるものから材料を引っ張り出しておきましょう。そうして用意したものだけを使って、作っていきましょう。ごくシンプルなアイテムだけで、創造性に溢れたレイアウトができるので、きっとビックリしますよ。

### コーチに従おう

チャレンジ当日の夜、ステイシーは何度も電話をくれて、手順を説明したり、進行状況を確認したり、制限時間を意識させてくれたり、励ましてくれたりしました。けれど、20分ごとに電話のベルが鳴らなくても、次のページからご紹介する“ロードマップ”どおりに進んでいけば、ゴールにたどり着くことができますよ。制限時間を守るために、クッキングタイマーやアラームを使ってくださいね。お友だちにコーチになってもらうのもいいかもしれません。インストラクションに沿って作り、ヒントも試してみてください。でも何よりも、楽しむことを忘れずに！

## 必要なもの



キッチンタイマー、またはアラーム



基本の道具とのり



1つに絞ったイベントやテーマの写真 40枚



白いカードストック 5枚  
(すべて6×6インチにカットしておく)



パターンペーパー 5枚  
(すべて6×6インチにカットしておく)

### パターンペーパーを選ぼう

写真をたくさん使う場合、すべてに合うようなパターンペーパーを選ぶのは至難の業。そんな時は、元気が出るような鮮やかな色の、ストライプ、チェック、水玉といった、同じ模様を繰り返すベーシックな柄を選んでみましょう。バランスを取るために、ソフトな模様か無地のペーパーを少なくとも2枚、材料リストに加えましょう。少し変化を出したいなら、両面のペーパーを選んでよいですね（ズルではありませんよ）。

### エンベリッシュメントを選ぼう

お手持ちの中からエンベリッシュメントを50個選んで用意しましょう。何にでも一番あわせやすいのは、黒か白のアクセントです。もっと個性を出したいなら、ペーパーに合わせて選んでください。最初は、ボタン、フォトターン、ブックプレートといった定番のアクセントをピックアップして、それから、テーマにふさわしいアイテムをプラスします。こうしてまとめたアクセントを、アルバム全体に繰り返し使っていきますよ。



エンベリッシュメント 50個



6×6インチのアルバム  
(ページプロテクター 10枚付き)

## プロセス

プロセスはいたってシンプル。シンプルすぎて戸惑うほどかもしれません。けれど、このデザインの目的は、スピーディに仕上げる障害となる、「考えすぎ」という癖に打ち勝つこと。あれこれ考えたり、見直したり、手直しすればするほど、仕上がりが遅くなります。ですが、このユニークな手順に従えば、集中して一気に取り組めるので、いつもより速く進められるはず。とにかくプロセスを信じてトライしてください。制限時間は厳守しましょう。4時間でできる成果に驚きますよ。

### レイチェルからのヒント

いつもと違う場所で作ってみましょう。環境が変わると、いつものやり方から解放されやすくなります。道具や材料をもっと探そうとして貴重な時間を割くこともありません。



### レイチェルからのヒント

計画しないで写真をカットするのが怖いなら、たった1枚しかない写真は使わずに、デジタルデータのあるものを使いましょう。失敗してもまたプリントし直せばいいと思えば、楽しく作業できますね。



**ステップ1:** 写真を整理しましょう。手早く一気に、写真を3～4つの山に分けます。分け方は、人物、場所、トピック、色など何でもかまいません。分け終わったら、30秒で、タイトルページに使う写真を選びましょう。この写真だけ別にしておきます。

**制限時間:** 5分

**ステップ2:** 写真をクロップします。そう、はじめに切ってしまうのです。大丈夫、とにかくクロップしましょう。どの写真をどのページに入れるかなんて考えずに。ただ、ほとんどのページに写真を数枚入れるので、小さくカットすることだけはお忘れなく。その写真の「核」は何か自問し、答えを見つけたら、余分なところはすべてカットしましょう。測る必要はナシ。ただカットしましょう！

**制限時間:** 25分

**ステップ3:** ページを作りましょう。あらかじめ切っておいた白のカードストックを背景にして、ランダムに18ページを作ります。できるだけ早く手を動かしていきましょう。1つのページには、最低でも写真1枚とパターンペーパー1種類を使ってください。18ページ作り終わったら、5分間で順番を決めましょう。

**制限時間:** 1時間15分



私が作ったアルバムは、過去3年間に夫と行った3回のハイキング旅行を網羅したものだ。今回の方法のおかげで、いつものように12インチのレイアウトを3枚作るよりも、写真をたくさん使うことができました。写真がたくさん入っているので、旅のハイライトを思い出すためにあれこれ文章を書く必要もありません。クリーム色の方眼模様のペーパーに、簡単なキャプションを書き留めるだけ。素早くできて、便利です！

レイチェル・ゲイナー作 ユタ州サルトガスプリングス在住  
 (材料)アルバム、ラフオン、チップボードの矢印、フォトターン、ブラッド: American Crafts パターンペーパー、アルファベットステッカー: October Afternoon ブックプレート、ボタン: BasicGrey その他: リックラック アルバムの大きさ 6×6インチ

レイチェルからのヒント  
 ステップ1で分けた写真の使い方はあなたの自由。1つのページに違う山から写真を組み合わせてもいいし、タイプ別にチャプターごとにまとめてもいいでしょう。



**ステップ4:** ページを飾りましょう。まず、見開いた時の印象と色のバランスを確認します。そして必要に応じて、ところどころに小さくカットしたパターンペーパーをプラスして微調整します。それから、アクセントを加えていきます。必ず、最初に用意したものだけを使ってください。新たに材料を探しに行ってもいいですね。

制限時間: 1時間15分

**ステップ5:** 仕上げましょう。残っているカードストックの1枚を使って、タイトルページを作ります。最初にとっておいた写真を、必要ならばクロップして、最もよく使ったペーパーとアクセントを組み合わせます。次に、もう1枚のカードストックにジャーナルを書き込みます(こうすれば完成したページの狭いスペースに、無理やりジャーナルを書かずすみますね)。最後に、表紙を楽しく、自由に飾りつけましょう。これで完成。ゴールインです！

制限時間: 1時間

